

今月の道の駅

7月



人・もの・情報が集まる交流地点 「道の駅 コスモール大樹」

大樹町は北海道の東部、十勝地方の南に位置しています。東は太平洋、西は日高山脈に接し、中央部は広大な十勝平野が広がる自然豊かな町です。農業を中心に漁業、林業を基幹産業として発展してきました。

「道の駅 コスモール大樹」は国道236号沿いにあります。特産品展示や観光情報コーナー、多目的ホールなどを備えた経済センターに、毎日の生活に欠かせない商品をワンストップで提供するショッピングセンターを併設しているのが特徴です。

「大樹のめぐみ市」

大樹町内で生産される地元野菜を、生産者が直接販売する「大樹のめぐみ市」は、6月から10月まで、毎週日曜日の午前10時から午後2時まで開催しています。

葉物野菜は「朝どり」にこだわり、元気いっぱいの緑色をしています。新鮮な旬の野菜にこだわり、「安全」「安心」な野菜を、町内外の方々にお届けしています。

7月から9月までの第4日曜日は、朝では無く、午後4時から6時までの「夕市」になります。夕方、涼しくなってからお出で下さい。

リサイクル古着の回収

「道の駅 コスモール大樹」では、「道の駅」では珍しい「古着の回収」を行っています。

「道の駅」の入口に回収ボックスを設置して回収を行い、回収した古着は再生品のタオルや工場で使われるウエスなどにリサイクルされています。

衣替えの時期に合わせ、春と秋に消費者協会の協力をいただいて集中回収を行い、「捨てればゴミ、回収すれば資源」をモットーに、活動を行っています。

歴舟川で「砂金掘り」体験

大樹町の中心を流れる歴舟川は、環境庁の水質調査で過去6回、日本一きれいな河川に選ばれた清流です。この歴舟川では、昔から砂金採取が行われていました。かつては全国各地からやってきた砂金掘師が夢を追いかけていましたが、現在でも上流では砂金掘り体験ができます。

「道の駅」では、6月上旬から9月末まで、砂金掘り道具の貸し出しを行っています。幸運にも採取できたら、砂金を台紙に入れてラミネート加工することもできます。ドライブの途中で夢とロマンの時間を過ごしてみませんか。（要加工料）

夢集まる「道の駅」

「道の駅」に併設されたショッピングセンター「コスモール」には、食品スーパーや薬局、衣料品店などが入っており、日用品のほとんどが揃い、大樹町民の生活に役立つ施設となっています。

また、施設内は無線LANが無料で接続できるフリースポットになっており、パソコンを持ち込めば自由にインターネットを楽しむことができます。

今年2月、オストメイト対応トイレが完成。7月には、AED（自動体外式除細動器）を設置しました。職員は全員、救命講習を受講し、応急手当と救命措置の方法を勉強しました。

「道の駅 コスモール大樹」は、旅行の途中で立ち寄る方、ショッピングを楽しむ家族連れ、噴水で水遊びする子供たち、フリーマーケットを開く人、様々な人が訪れて、様々な出会いを楽しむ場となっています。これからも、更に多くの方々の交流拠点になるよう、活動を行っていきます。



大樹のめぐみ市



リサイクル古着回収



歴舟川砂金掘り体験